

ニ崎市長

松本眞

まつもと しん



2024年3月号 VOL.1

発行：2024年3月1日



<PROFILE>

1979年9月21生まれ（44歳）
文部科学省・内閣官房などを経て2018年4月尼崎教育長、
2022年12月2日尼崎市長（1期）

2022年12月2日に市長に就任後、「対話重視」、「実行力」、「誰一人取り残さない」の3つを政治理念として、職務に邁進してきました。

10年後に「取り組んでよかった」と思っていただけの政策を実現するためには、就任1年目が重要ということで、これまでの施策の検証しながら「次のステージ」に向けた政策の骨格作りを進めてきました。尼崎が将来に向かって持続的に成長できるようにしていくための

- ① 子ども・子育て支援の充実
- ② 住環境・街づくりの推進
- ③ 地域経済活性化
- ④ 治安・マナーの改善
- ⑤ 福祉・人権に配慮された街づくりの推進
- ⑥ 市民に寄り添う市役所づくり



を政策の骨格としつつ、初年度には、「就学前の子どもの医療費の完全無償化の実現」、「インクルーシブ教育の実現に向けた体制強化」、「『子ども・子育てアクションプラン』の策定」、「『住環境アドバイザーボード』の新設と住宅政策の強化」、「外国人相談支援体制の拡充」、「マナー向上推進担当組織の設置」、「デジタル政策監の登用」、「『産業政策会議』の新設と新規創業・企業誘致」、「公用車へのエコカー導入等の脱炭素化に向けた促進策」の検討などを進めてきました。

就任2年目は、いよいよ1年目の取組を具体化させる「実行・実現」の年となります。尼崎の持つ可能性を最大限に引き出し、尼崎の「次のステージ」に向けた今後の成長へとつなげられるよう、市政の先頭に立ち、全力で取組を進めてまいります。

松本眞

ポイント
5

国に地域の声を届けています！

地域の声を国に届ける活動にも力を入れています。児童相談所設置に向けた準備費用の確保、夜間中学校（琴城分校）の養護教諭の配置などについて要望してきました。



総務大臣への要望



国土交通大臣への要望



こども家庭庁副大臣への要望



文部科学大臣政務官への要望

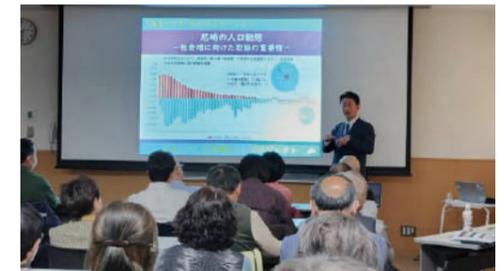
ポイント
6

市民の皆様との対話も進めています！

2023年度は、市役所の車座集会「みんなの尼活皆議」を4回、後援会主催の「市政報告会」を6地区で開催。市民の皆様・市内事業者の皆様からたくさんのご意見をいただきました！ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！



「車座集会」では、市内事業者や子育て世帯の皆さんと意見交換



「市政報告会」では、地域の皆様からたくさんのご意見をいただきました。

【後援会入会・寄付のお願い】

松本眞が尼崎市政の継続的な改善に向けて活動するためには、事務所やスタッフを揃え、幅広い市民の意見を伺い、政策形成に活かしていくことが必要です。皆様からの会費及び寄附は、こうした活動を支える事務所経費や人件費に充てさせていただきます。

年会費／3,000円 個人寄付 一口 1,000円

※ 5,000円を入金頂いた方は、3,000円を年会費、2,000円を個人献金として処理いたします。（10,000円の場合は、3,000円が年会費、7,000円を個人献金）

※ 「会員登録及び個人寄付お申込み」フォームより必要事項をご入力の上、お申し込みをお願いします。



【お振込先】

ゆうちょ銀行
【口座番号】14340-77281171
【加入者名】トモニツクルアマガサキ
ミライブロジェクト

【銀行名】尼崎信用金庫

【支店名】立花北支店
【口座番号】(普)4105816
【口座名】トモニツクルアマガサキ
ミライブロジェクト



発行： ともにつくる尼崎みらいプロジェクト

〒660-0052 尼崎市七松町3丁目6番地13号 立花アイエイビル4F

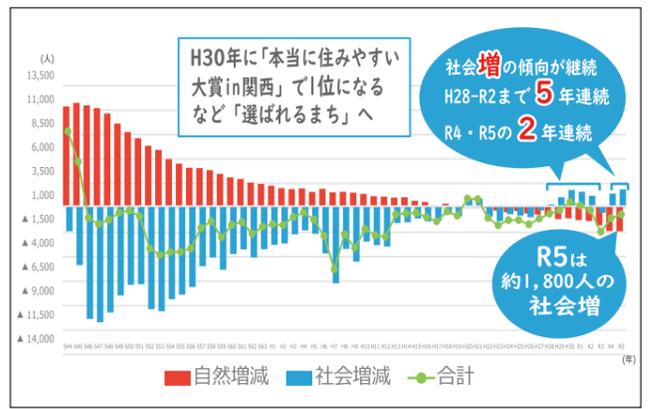
Tel : 06-6430-7355

Fax : 06-6430-7356

<https://matsumotoshin.jp>



ポイント1 尼崎の人口動態、1765人の転入超過！



令和5年中の人口動態は、尼崎への転入が19,555人、他都市への転出が17,790人で**1,765人の転入超過**となりました。これは、**昭和44年以来、最も高い数字**です。出生数の減、死亡者数の増が続いていますので、人口全体は少しずつ減ってはいますが、転入超過が大きいということは、それだけ尼崎が居住環境として評価されるようになってきている証拠です。この流れが続くよう、さらに魅力あるまちとするための取組を着実に進めていきます。

ポイント2 「あまがさき子ども・子育てアクションプラン」を策定！

尼崎は、利便性が高く働きやすいまちです。コンセプトは、尼崎の「利便性の高さ」を最大限に活かした「働く」も「子育て」も応援するまちを目指すことです。**2024年度から2026年度の3年間に、40のアクションに対し、新たに総額50億円の集中投資を行います！**

<アクションプランの主な項目>

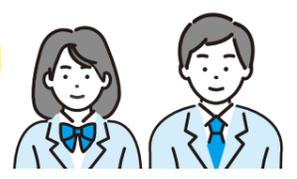
◆ 保育料の引き下げ

阪神間他都市と比較して高額となっている保育料区分の**保育料を阪神間他都市水準以下に引き下げ**。



◆ 子どもの医療費助成の18歳までの拡充

令和8年度までに**子どもの医療費助成を18歳まで拡大**。



◆ フリースクール等の利用者への補助

不登校によりフリースクール等に通所している児童生徒に対して、その**利用料の一部を補助**。

◆ 産後ケア事業の拡充

出産した女性の休息や子育て不安の解消のため、**日帰りや宿泊で休息できるサービスを新設**。

◆ 児童ホーム開所時間の延長等

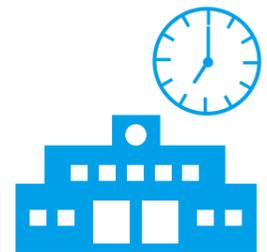
児童ホームの**開所時間を19時まで延長**するとともに、夏休み等に児童ホーム等に昼食用弁当を配送するサービスを導入。

◆ 「学びの多様化学校」を設置

「**学びの多様化学校**」を設置するとともに、全小中学校に校内の居場所を整備。

◆ その他

スクールロイヤーの新規配置、**スクールソーシャルワーカー**の配置拡充、**学校や児童ホームの諸手続きのオンライン化促進** など



ポイント3 尼崎のまちづくりが進んでいます！

駅前の公共空間の再整備などを進め、「**尼崎のまちの魅力**」を高めていきます。

阪神尼崎駅中央公園のリニューアル！

2024年4月から着工。2025年3月頃に完成・共用予定。カフェ等も誘致し多様な世代が賑わう空間に整備していきます。



阪神タイガースゼロカーボンベースボールパークの誘致

2025年2月に阪神タイガースファーム施設が完成予定。「脱炭素化」、徹底した「リサイクル」など環境に優しい取り組みを行う「**ゼロカーボンベースボールパーク**」として整備されます。あわせて、**小田南公園広場、大物公園、大物川緑地の整備も進めます**。



南武庫之荘のエリアブランディング強化 (北図書館などの再整備)



北図書館を大井戸公園に移転・再整備し、武庫之荘エリアのブランディング強化につなげます。あわせて、市全体の図書館機能を強化します。

その他、様々なプロジェクトが進行中！

- ◆ **阪急園田駅前整備** (2025年度供用開始予定)
- ◆ **阪急塚口駅前空間の改良** (2027年度供用開始予定)
- ◆ **武庫川周辺阪急新駅** (10年後を目標)
- ◆ **(新) 南の口公園 (大庄地域) の整備** (2026年度供用開始予定)



ポイント4 ファミリー層の転入・定住に向けた住宅施策と地域経済活性化に向けた取組を強化します！

1月29日に「子育て世帯の定住・転入に向けた良好な住環境形成のための住宅施策パッケージ」を公表しました。ファミリー向けの住宅物件が見つからないことにより、市外で家を買う方が一定数います。ファミリー層に定住してもらうための住宅の「供給制約」を打破するために、「**住宅取得支援**」、「**市営住宅の効果的な活用**」、「**公有地の有効活用**」、「**空家の活用**」など**に対して、今後3年間に6億円の投資**をしていきます。



公有地の有効活用イメージ



兵庫県とも連携して尼崎の住宅施策を強化します。(写真は斎藤知事との共同発表の場)